

平成24年度

事業計画

収支予算

公益財団法人沖縄県学校給食会

1. 組織

(1) 役員、評議員、職員および各種委員会

●役員

評議員	理事	監事
10	7	2

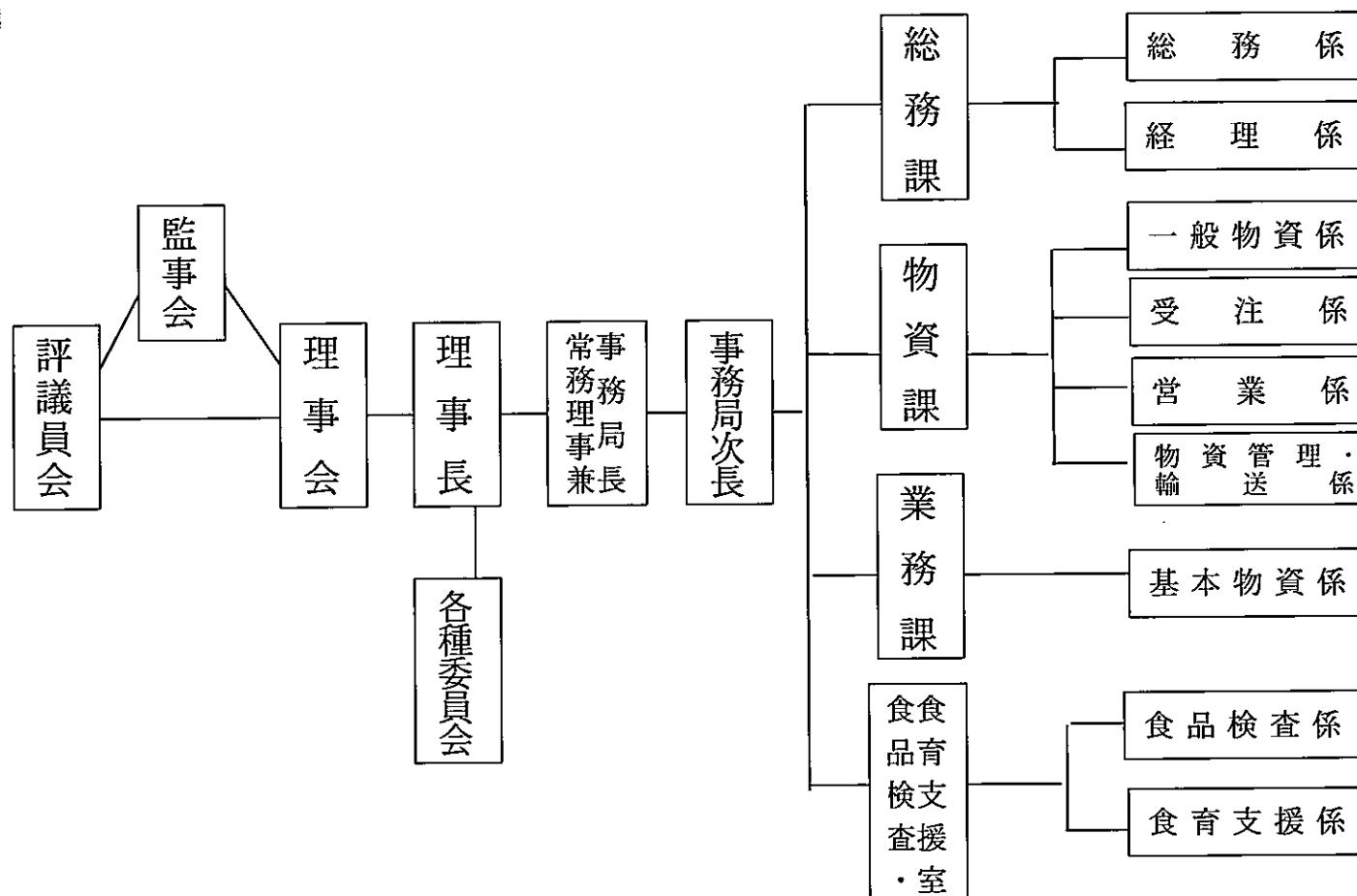
●職員 20名 (嘱託員2・非常勤2)

事務局長	事務局次長・総務課	物資課	業務課	食品検査・食育支援室
1	5	9	3 (1)	2 (3)

●各種委員会

物資委員会	パン品質調査会	物資情報モニター
26	12	7

(2) 事務組織



2. 運営方針

- (1) 本会は、学校教育活動の一環として実施される学校給食に資するため、離島及びへき地を含む沖縄全域にわたって、学校給食用物資の安定供給及び安全性の確保、食育の推進支援並びに学校給食の普及充実等に関する事業を行い、学校給食法の目的とする児童及び生徒の健全な発達に寄与する事を基本とする
- (2) 公益財団法人として、定款に沿った公正な組織統治を確立するとともに関係法令を遵守し公益法人としての説明責任を果たすべく情報公開等に努める
- (3) 創立50周年を迎えるに当たり、先人の事績に学び大胆に改革に挑戦する。また、食の安全性、厳しい経済情勢等、学校給食事業を取り巻く環境は極めて厳しい状況が予想されるが、会の運営にあたっては事業の効率化を図るとともに食の安全と食育支援の重要性に鑑み、新たに食品検査・食育支援室を設置し執行体制の充実と一層の合理化を推進し、健全経営を目指すものとする

3. 業務運営

(1) 学校給食用物資の安定供給に関する事業

① 学校給食用米穀

- 全国農業協同組合連合会より西日本地区の自主流通米、並びにJA沖縄より県産米を購入し一元供給する
- ビタミン強化米を混入し毎回穀物検定を実施する、又、安全性確保のためDNA鑑定、残留農薬の検査等を行う
- 保護者負担軽減を図るため値引措置を講ずる

② 学校給食用小麦粉

- 地元製粉業者より直接小麦粉を購入し一元供給する
- 品質規格については国が定めた従来規格を踏襲し毎回穀物検定を実施する

③ 学校給食用脱脂粉乳

- 公益財団法人 学校給食研究改善協会より関税が免除された学校給食用脱脂粉乳を購入し供給する

④ 学校給食用加工食品（パン・米飯・麺・牛乳）

- 委託加工選定工場において規格基準を順守してパン・米飯・麺・牛乳を製造し供給する
- 牛乳については県産生乳100%を供給する

⑤ 学校給食用一般物資

- 年3回開催する県内物資委員会において、安全、良質、低廉な物資を選定し供給する
- 九州、中国地区共同購入の拡充を図り、安全、良質、低廉な物資を選定し供給する
- 地場産物を活用した物資の積極導入を図る

(2) 学校給食用物資の安全性確保及び衛生管理に関する事業

- 学校給食用物資の安全性に鑑み、公的検査機関及び本会（食品検査・食育支援室）において食品検査を実施する
- 委託加工選定工場の衛生管理を指導強化すると共に、定期的に抜き取り検査を行い安全で安心できる食品の供給に努める
- 技術講習会等を開催し製品の質向上に努める
- 食品検査・食育支援室の機能を活かし、物資入荷時の抜き取り検査の実施並びに関係業者の衛生指導を強化する
- 調理場からの依頼検査の実施、並びに衛生管理上の助言を行う
- 取扱物資の適正な保管管理、並びに流通管理の徹底に努める
- 国が指定する17都県の原料が使用されている物資については放射能検査を実施する

(3) 学校給食普及充実及び食育推進の支援に関する事業

- ① 県教育委員会等との共催事業による各種研修、講習会の開催
- ② 食育シンポジウム・食と子どもの健康展・親子料理教室等の開催・食育実践講座の開催
- ③ 学校給食関係団体並びに学校給食研究指定校への助成
- ④ 学校給食調理従事者を全国学校給食調理員研究大会へ派遣
- ⑤ 広報、調理実技発表会献立集、関係一覧、概要等の発行
- ⑥ パンフレット、リーフレット、パネルを作成し学校・調理場等へ貸し出し
- ⑦ 食に関する専門書及びビデオ・紙芝居等を充実させ学校・調理場等への貸し出し
- ⑧ 琉球漆器・パイキング用セット並びに解卵器・検査器具等の学校・調理場等への貸し出し
- ⑨ 本会施設（会議室・調理室・図書室・食品検査室）の開放

(4) 九州基幹倉庫の運営

- 九州8県、中国4県共同で九州基幹倉庫（福岡在）を運営
- 大量一括購入した物資の適正保管管理、並びにコストダウンで給食費父母負担の軽減を図る

(5) 情報の収集・提供並びに開示

- 学校給食及び食に関連する情報等を収集しホームページや広報等により提供、開示

(6) 県教育委員会及び関係諸団体との連携

- 学校給食の普及充実事業並びに食育推進の支援を行うため、県教育委員会及び学校栄養士会、学校給食研究協議会、県農林水産部等の関係諸団体と密接な連携をはかる。

(7) 業務の合理化等

- 配送及び荷役作業等の現業部門を外部委託し業務の合理化を図る
- 超過勤務時間の抑制等、経費の節減に努めると共に経理システムを改善し効率化を図る
- 環境に配慮し無駄なエネルギー消費を減らす努力をする

(8) 職員研修事業

- 先進県並びに関係団体・工場・産地への派遣研修。全国・九州地区各県学校給食会若手育成会議等

(9) 創立50周年記念事業

- 創立50周年記念事業の実施（式典祝賀会・記念誌発行等）

平成 24 年 度 物 資 取 扱 計 画

* 特別支援学校は幼・小・中・高校に含む
但し、教員は中学校に(高等特別支援学校は高校に)含む

区 分	学 校 数 及 び 給 食 人 数				完 全 給 食			
	学校数(校)	平成24年度(人)	平成23年度(人)	増減(人)	学校数(校)	平成24年度(人)	平成23年度(人)	増減(人)
幼稚園	278	18,389	18,209	180				
小学校	280	106,252	106,820	△ 568	280	106,252	106,820	△ 568
中学校	161	55,783	55,607	176	161	55,783	55,607	176
高校定時	8	3,110	3,012	98	8	3,110	3,012	98
合 計	727	183,534	183,648	△ 114	449	165,145	165,439	△ 294

区 分	補 食 給 食				ミ ル ク 給 食			
	学校数(校)	平成24年度(人)	平成23年度(人)	増減(人)	学校数(校)	平成24年度(人)	平成23年度(人)	増減(人)
幼稚園					278	18,389	18,209	180
小学校								
中学校								
高校定時								
合 計					278	18,389	18,209	180

(1) 脱脂粉乳

区 分	種 別	平 成 24 年 度				平成23年度	増 減(kg)
		給食人員(人)	給与量(g)	給食日数(日)	供給量(kg)	供給量(kg)	
小学校	パン・副食用	106,252	2.2	40	9,350	9,400	△ 50
中学校	パン・副食用	55,783	2.2	40	4,894	4,894	0
高校定時	パン・副食用	3,110	2.2	38	260	252	8
合 計		165,145			14,504	14,546	△ 42

(2) 小麦粉

区 分	種 別	平 成 24 年 度				平成23年度	増 減(kg)
		給食人員(人)	給与量(g)	給食日数(日)	供給量(kg)	供給量(kg)	
小学校	パン	106,252	45	40	191,254	192,276	△ 1,022
	麵	106,252	26	25	69,064	69,433	△ 369
	副食用	106,252	4.0	25	10,625	10,682	△ 57
中学校	パン	55,783	55	40	122,723	122,335	388
	麵	55,783	35	25	48,657	48,657	0
	副食用	55,783	4.5	25	6,276	6,256	20
高校定時	パン	3,110	65	15	3,032	2,937	95
	麵	3,110	48	25	3,615	3,615	0
	副食用	3,110	6.5	25	490	490	0
合 計				455,736	456,681	△ 945	

(3) 精 米

区 分	種 別	平 成 24年 度				平成23年度	増 減(kg)
		給食人員(人)	給与量(g)	給食日数(日)	供給量(kg)	供給量(kg)	
小学校	米飯給食用	106,252	75	123	980,175	985,415	△ 5,240
中学校	米飯給食用	55,783	86	123	590,073	588,211	1,862
高校定時	米飯給食用	3,110	95	127	37,522	36,340	1,182
合 計		165,145			1,607,769	1,609,966	△ 2,197

(4) パン副原料

パン副原料	平成24年度		平成23年度	増 減(kg)
	年間供給数量(個)	供給量(kg)	供給量(kg)	
	4,941,992	40,976	41,045	△ 69

(5) 生乳供給本数

給食人員(人)	年間供給本数		増 減(本)
	平成24年度(本)	平成23年度(本)	
183,534	33,879,166	33,906,718	△ 27,552

一般物資取扱計画

品 目	平成24年度			平成23年度	増 減
	取扱数量	買入金額	売渡金額	売渡金額	
	kg	千円	千円	千円	千円
1. 常温物資	1,270,751	482,648	563,733	570,077	△ 6,344
2. 冷凍冷蔵物資	1,049,235	723,972	845,599	855,116	△ 9,517
合 計	2,319,986	1,206,620	1,409,332	1,425,193	△ 15,861

※ 常 温 物 資

(缶詰類、調味料類、砂糖類、ジャム類、乾物加工食品、油脂類、小麦粉製品、雑穀類、漬物類、その他)

冷凍・冷蔵物資

(野菜類、肉類、魚介類、デザート類、調理加工品、チーズ類)